

大町病院を守る会会報

No. 17

2012 年 8 月発行

大町病院を守る会

発行責任者北村喜男

24 年度新入職員歓迎会盛大に 大変な時期によく来てくれました 今年は病院と守る会共催で



7 月 6 日、平成 24 年度市立大町総合病院の新入職員 24 人の歓迎会が 80 名余が集まり黒部観光ホテルで開催された。来賓には牛越徹大町市長、大厩富義市議会議長はじめ市議会議員の皆さん、大北医師会、歯科医師会、薬剤師会の皆さんが多数駆けつけられた。はじめに山田博美院長先生より歓迎の挨拶と職員の紹介があり、新入職員により自己紹介と抱負が述べられた。その後、来賓の皆さんによる祝辞に続き市議会社会厚生委員会副委員長の堀堅一さんにより乾杯がされ、和やかに懇親・懇談がされた。途中で守る会によるテーブル対抗クイズが行われ、優秀な成績を残したテーブルに大町特産の納豆菌を使用した「おざんざ」が賞品として渡された。北村会長からも激励の言葉が述べられた。

あいさつ

山田博美院長



新入職員の皆さん来ていただきありがとうございます。病院経営の黒字は経営アドバイザーと職員の努力の結果。機能評価 Ver 6 の認定は成果だ。西病棟の耐震化に協力を。一緒にがんばろう。

牛越徹市長



苦しいときに来ていただいた同志の皆さんありがとうございます。大阪で開催されたレジナビで県が大町病院へ特段の高配をしてくれた。また二次医療圏問題を本日、眞鍋部長に要請をした。スクラムを組んでがんばろう。

大厩富義市議会議長



地域にとってなくてはならないもの何とに残す。二次医療圏の見直しは机上の論議だ。
大北に二つしかない基幹病院を守っていかなくてはならない。
新入職員おめでとう。

小野壽太郎医師会長



本日、2 次医療圏の見直しについて県へ申し入れしてきた。大町病院は基幹病院、開業医の心のよりどころだ。よりよい大町病院にしてほしい。

参加いただいた皆さん（公務、所要、酌で離席していた皆さんが、写っていないことをおことわりします。）





【北村会長の激励挨拶】



【砂田歯科医師会副会長の発声で一本締め】



【厚生委副委員長堀堅一市議の乾杯】

歓迎会へは多くの病院医師・職員、市職員も出席し新入職員を歓迎・激励した。地域医療の現場を主体的に支えてくれるに皆さんに心から期待する。締めは大北歯科医師会副会長の砂田治先生の「一本締め」でお開きとなった。

新任職員の皆さん

吉田園代 斉藤慶弘 窪田晃治 塚原恵子 小山和加子 高野隆子 中島和恵 安田有希 武田一希
森田大将 御子柴聡子 續木伸也 北原ももよ 原田雅巳 勝野健一 島田愛子 降旗邦彦 麻田俊一
飯島秀美 若林剛広 松澤敏美 渡辺早よき 土谷暁貴子 原田信介（順不同・敬称略）

来賓の皆さん

市長 牛越徹 市議会議員 大厩富義 副議長 竹村武人 市議会議員 堀 堅一 勝野富雄 眞嶋強志
平林英一 松島吉子 太田昭司 神社正幸 和田俊彦 高橋 正 岡 秀子 大和幸久 荒沢 靖
中牧盛登 大北医師会長 小野壽太郎 顧問 横沢厚信 大北歯科医師会副会長 砂田修 大北薬剤師会
副会長 林 もと子 専務理事 安部公子（順不同・敬称略）

守る会出席者

会長 北村喜男 副会長 松澤郁子 事務局長 種山博茂 事務局次長 塩原義夫 高橋博久
幹事 江津悌雄 渋谷見 博 清水あさひ（順不同・敬称略）

中山高原でジビエ料理で研修医歓迎会

6月15日、夕刻より市郊外の中山高原「農園カフェ・ラビット」で信州大学医学部森幸太郎研修生を囲み歓迎会が開かれた。参加したのは新津副院長、高木診療部長、伊藤整形外科部長、塚原医師、窪田医師、勝野室長、傘木補佐
守る会より種山事務局長、高橋次長が参加し総勢10名であった。



森幸太郎研修生は信州大学医学部より大町病院に研修派遣されて、6月4日～22日まで滞在し医療に従事している。歓迎会は鹿肉をやわらかく煮込んだ角煮をメインディッシュに様々な料理が出され、日本酒「越の寒梅（特選）」や地元ワインなどで楽しく歓談した。

第 1 回幹事会の報告

6/21 開催

年間計画について・・・会員の皆さんふるって参加ください。

①公開講演会の開催

目 的 市立大町総合病院を守るために広く市民に情報を伝え、考える機会を提供
できることは何かを考える。この機会を通じ守る会会員の拡大につなげる。

日 時 10月12日(金) 18:30

場 所 大町病院 2 階 大会議室

講 師 信州大学医学部地域医療推進学講座 准教授 中沢勇一先生

テーマ 「大北地域の医療の現状と医師不足に対応する医療（仮題）」

②地域懇談会(集会 4 箇所程度)病院も実施する予定でいるので協同行う
具体的には 9 月～11 月ころに実施。大町・白馬・常盤など今後詰める
先生方の都合も調整が必要

③医師との懇談会・・・歓迎会など様々な機会を通して信頼関係を作る

④看護師など、職員との懇談会 様々な機会を通し、信頼関係を作っていく

⑤メッセージ箱の開扉

1) 8月6日(月)四役とワーキンググループ

2) 2月末から3月初旬

⑥草取り **日時 8月19日(日)午前6時から 集合 病院玄関前**

⑦病院の庭木の剪定作業 **日時 10月14日(日)午前9時から 集合 病院玄関前**

⑧電飾の設置作業 **日時 12月 9日(日)午前10時から 集合 病院玄関前**

⑨ミニコンサートについて 病院と共催(12月)

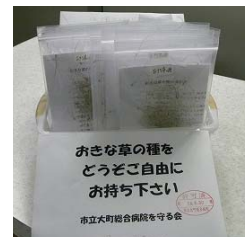
守る会 ワーキンググループ設立 リーダーに本山朋子さん



守る会は、会報発行の機動性と迅速化、任務・負担の分散化をはかるため、パソコン操作の可能な会員を中心に6月 11 日、ワーキンググループ（作業G）をお願いした。具体的な任務は会報の取材とパソコン打ち込み、校正、発送作業、その他草花の種のふくろ詰めと配布の準備など。メンバーはリーダーに本山朋子、鎌倉康幸、西沢ひろみ、松本光代、戸谷浩子、早川かよ、清水あさひ、江津悌雄、勝野健一、高橋博久、会長北村喜男の皆さん。ご協力ありがとうございます。お世話になります

がよろしくをお願いします。

すでに第 1 回作業は会報 15 号の校正、会報発送作業を 6 月 26 日に行った。又、このとき会員の曾根原壽寛さんと牛越徹さんから頂いたおきな草の種を市民に配布するための袋詰め作業を行った。この種が発芽したとの連絡が市民よりありました。おきな草は発芽まで、長い場合 2～3 ヶ月くらいかかるようです。じっくりと観察しててください。つづいて 7 月 20 日、会報第 16 号（病院祭特集号）校正と発送作業も行いました。



【この会報は大町市きらり輝く協働のまちづくり事業の助成を受けています。】